

# まちの話題

## 枝打ち作業を体験

大山小で森林整備体験活動



慣れない手つきながらも真剣に取り組む児童

森林への理解を深め、環境問題への取組を日常生活の中で実践しようとする意欲を高めるため、12月17日(月)、大谷の清水泰さん所有の山林で大山小学校児童(5・6年生)が枝打ち体験授業を行いました。

清水さんと西部総合事務所林業振興課の川谷さんの指導のもと、真剣な眼差しと慣れない手つきで枝打ち作業を実践。作業前には薄暗

かった山林も作業後には光が差し、みんな笑顔でいっぱいでした。(見て、聞いて、実践するこのような体験が新しい文化の創造に大きなエネルギーとなることと期待します)

## 新年はマラソンから

### 雪の中2kmを走り初め



元気よくスタートする参加者の皆さん

新しい年が明けたばかりの1月1日、名和神社前を発着点に恒例の「元旦マラソン」が行われました。

まずは、参加者全員で名和神社に参拝。それぞれの思いで手をあわせ、いよいよ走り初めです。雪が降りしきる中でのスタートとなりましたが、参加した40人は、2kmのコースを元気よく走りぬぎました。

## ほっとひと時

### 合唱を楽しむ



合唱団「まゆ」28回目の定期演奏会

合唱団「まゆ」の定期演奏会が12月15日(土)生活想像館のわくわくホールで開かれました。

今年で28回目になる演奏会は、オープニングに「まゆ」と交流を続けている合唱団「せせらぎ」が友情出演して、親しみのあるポップス曲を合同演奏したほか、鳥取県の各地を題材にした女声合唱組曲や混声合唱の名曲「心の四季」が披露されました。

毎年この演奏会を楽しみに集まった聴衆は、多彩な構成と美しい歌声に魅了されました。

## 消防出初式

名和川での一斉放水



大山町消防団消防出初式が、1月6日(日)、名和総合運動公園で行われました。団員は、団長訓辞、町長式辞、来賓祝辞を受けた後、分団行進や名和川での一斉放水など、勇姿を披露。団員たちは消防・防災への使命をあらためて確認し、新年の無災害への決意を新たにしています。

1月12日(土) 図書館名和分館で、とつげきお話隊による、新年1回目のお話会を行いました。今年のが「子年」ということで、ゆび人形「ねずみのめいり」、エプロンシアター「おむすびころりん」、お話「ねずみのすもう」など、ネズミにちなんだお話を楽しみました。お話会後、図書館内の「ネズミのえほんコーナー」の本も、たくさん貸し出しがありました。

## お話の世界へようこそ

とつげきお話隊の新年お話会だチユー!



図書館名和分館